

事例番号:300302

原因分析報告書要約版

産科医療補償制度
原因分析委員会第二部会

1. 事例の概要

1) 妊産婦等に関する情報

3 回経産婦

2) 今回の妊娠経過

妊娠 29 週 6 日 超音波断層法で胎児腹水を疑う所見

3) 分娩のための入院時の状況

妊娠 30 週 1 日

自己不明 胎児腹水の精密検査目的で当該分娩機関を紹介され受診

14:34- 胎児心拍数陣痛図で基線細変動消失、一過性頻脈消失あり

14:51 胎児水腫のため当該分娩機関に入院

4) 分娩経過

妊娠 30 週 1 日

15:17 超音波断層法では胎児水腫、胸水・腹水、皮下浮腫、脳室拡大あり

16:33 胎児水腫・胎児心拍異常の診断で帝王切開により児娩出

胎児付属物所見 胎盤病理組織学検査で著明な貧血性所見

手術後 22 日 妊産婦の血液検査で父親の HLA 型に対する抗 HLA 抗体が検出

5) 新生児期の経過

(1) 在胎週数:30 週 1 日

(2) 出生時体重:1866g

(3) 臍帯動脈血ガス分析:pH 不明、PCO₂ 不明、PO₂ 不明、HCO₃⁻ 不明、BE 不明

(4) Apgar スコア:生後 1 分 1 点、生後 5 分 2 点

(5) 新生児蘇生:人工呼吸(バッグ・マスク)、気管挿管

(6) 診断等：

出生当日 重症新生児仮死、低出生体重児、胎児水腫、新生児血小板減少症、
新生児溶血性貧血の疑い、先天性水頭症、先天性貧血の診断

(7) 頭部画像所見：

出生当日 頭部超音波断層法で脳実質内出血の所見

生後 2 日 頭部超音波断層法で右側の脳実質が脱落

生後 15 日 頭部 CT で脳室拡大、広範囲の出血、広範な脳実質の低吸収域の
所見

6) 診療体制等に関する情報

〈紹介元分娩機関〉

(1) 施設区分：診療所

(2) 関わった医療スタッフの数

医師：産科医 1 名

〈当該分娩機関〉

(1) 施設区分：病院

(2) 関わった医療スタッフの数

医師：産科医 2 名、小児科医 3 名、麻酔科医 1 名

看護スタッフ：助産師 2 名、看護師 2 名

2. 脳性麻痺発症の原因

(1) 脳性麻痺発症の原因は、頭蓋内出血による中枢神経障害であると考える。

(2) 頭蓋内出血の原因は、高度胎児血小板減少である。

(3) 頭蓋内出血の発生時期を特定することは困難であるが、妊娠 29 週 6 日より
前の可能性が高い。

3. 臨床経過に関する医学的評価

1) 妊娠経過

(1) 紹介元分娩機関における、妊娠 26 週までの管理は一般的である。

(2) 紹介元分娩機関において、妊娠 29 週 6 日に胎児腹部下部に水貯留を軽度認め、「原因分析に係る質問事項および回答書」によると妊娠 30 週 0 日に当該

分娩機関に紹介としたことは一般的である。

2) 分娩経過

- (1) 当該分娩機関受診後、分娩監視装置を装着したこと、胎児心拍数波形を基線細変動消失と判読し超音波断層法を実施したこと、それらの所見から胎児水腫・胎児心拍異常のため帝王切開を決定し、その際書面で同意を得たことはたことはいずれも一般的である。
- (2) 小児科立ち会いのもと、帝王切開決定から1時間16分後に児を娩出したことは一般的である。
- (3) 胎盤病理組織学検査を実施したことは適確である。

3) 新生児経過

新生児蘇生(バッグ・マスクによる人工呼吸、気管挿管、「事例の概要についての確認書」によるとチューブ・バッグによる人工呼吸)、および当該分娩機関 NICU 入室としたことは一般的である。

4. 今後の産科医療向上のために検討すべき事項

1) 紹介元分娩機関および当該分娩機関における診療行為について検討すべき事項

(1) 紹介元分娩機関

なし。

(2) 当該分娩機関

実施した処置等に関しては、緊急時で、速やかに診療録に記載できない場合は、対応が終了した際に詳細や経過について診療録に記載することが望まれる。

【解説】本事例は、受診後の外来で実施した超音波断層法の所見や分娩監視装置終了後のドップラ法で確認した胎児心拍数の記録、新生児蘇生時の詳細についての記載がなかった。実施された処置や観察した事項について、緊急時で実施中に記載することが困難な場合は、後に詳細な記載を診療録に残すことが必要である。

2) 紹介元分娩機関および当該分娩機関における設備や診療体制について検討すべき事項

(1) 紹介元分娩機関

なし。

(2) 当該分娩機関

なし。

3) わが国における産科医療について検討すべき事項

(1) 学会・職能団体に対して

胎児血小板減少の事例を集積し、早期診断・治療に関する研究の推進が望まれる。

(2) 国・地方自治体に対して

なし。